

【実施体制】

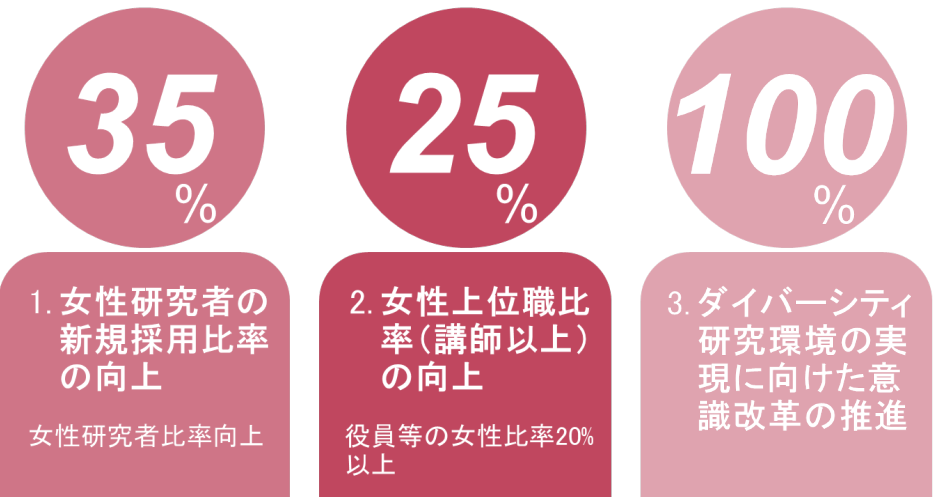
学長のリーダーシップのもと、担当理事を議長とし、担当副理事、各部局長で構成するダイバーシティ推進部門運営会議により実施等について審議を行い、本学のダイバーシティに関する総合的施策を推進するダイバーシティ推進部門が中心となって、学内外の関係部局・ネットワーク・コンソーシアムと連携しながら、取組を進める。

【特長】

次の3つを目標に掲げ、グローバルに活躍できる女性研究者や若手研究者の増加と、更なるダイバーシティ環境の実現に向けて取組を推進する。

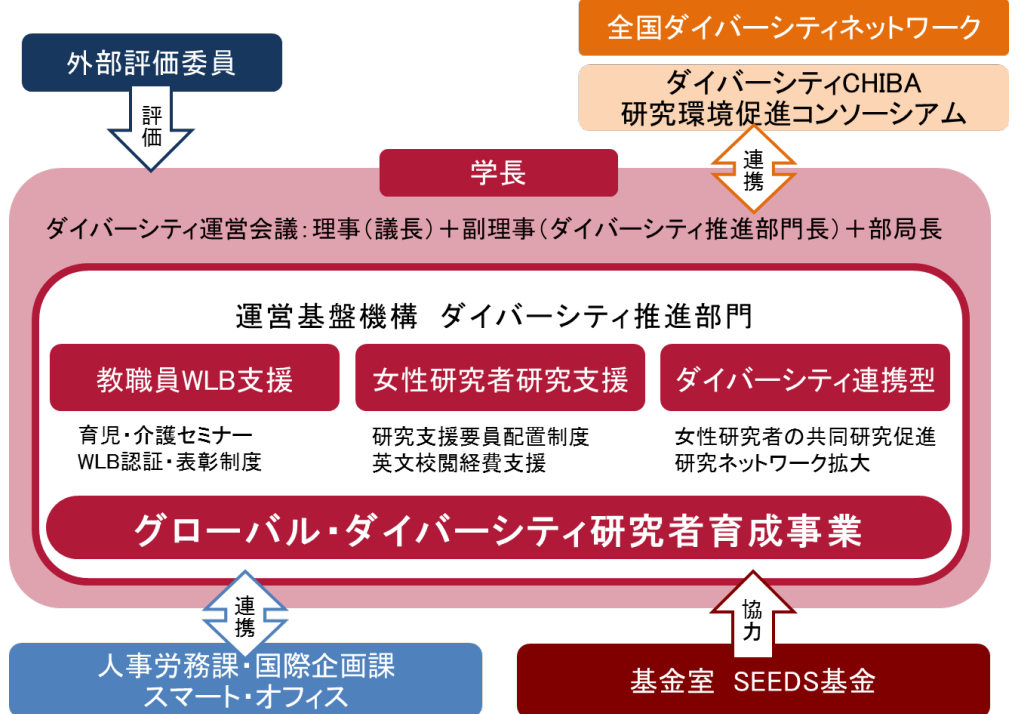
- 目標1. 女性研究者の新規採用比率向上: 6年目(令和7年度)終了時の女性研究者新規採用比率を、35%以上にする。
- 目標2. 女性上位職比率の向上: 6年目(令和7年度)終了時の講師以上の女性研究者在職比率を、25%以上、役員等の女性比率20%以上とする。
- 目標3. ダイバーシティ研究環境の実現に向けた意識改革の推進: 教職員から学生まで受講できる意識啓発研修プログラムやロールモデルの見える化を実現し、意識改革を推進する。

【取組概要(目標)】



- 第3期中期目標・中期計画等
- 女性優先公募により若手、女性、外国人教員等を積極的に採用
 - 若手研究者比率21%以上
 - 女性教員採用比率30%程度
 - 40歳未満の優秀な若手教員の活躍の場を全面的に拡大

【体制の概要】



【支援内容】

若手研究者や女性研究者のグローバルな研究活動を促進し、優秀な女性研究者の上位職へのキャリアパスを保証する仕組みを構築する。また、学内のダイバーシティ研究環境の形成するため、学内全体の差別や偏見に繋がる無意識のバイアスを排除し、多様な価値観を受け入れる意識改革を推進する。

A 採用

上位職登用採用促進

- 国際活動に関する業績評価の活用
- 無意識のバイアス排除のための取組
- 女性教員昇任システムの利用促進

B 研究

若手・女性研究者の研究力向上

- 研究専念制度(長期、短期)
- 英文校閲経費支援
- 国際研究活動支援
- グローバルスキルアップ研修

C 啓発

教職員・学生のダイバーシティ理解促進

- 意識啓発研修プログラム開発
- ロールモデルの見える化

D 環境

スマート・ラーニング環境整備

- オンラインで学べるコンテンツの開発・導入
- ICT環境整備

【お問合せ】

機関名: 国立大学法人千葉大学 運営基盤機構 ダイバーシティ推進部門
 所在地: 〒263-8522 千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33
 連絡先: E-mail diversity-office@chiba-u.jp TEL&FAX 043-290-2020
 HP: <https://www.gakuzyutsu.chiba-u.jp>

【千葉大学ダイバーシティ推進部門の活動】

教職員WLB支援

- 研究支援要員配置制度(妊娠中・育児・介護負担のある研究者)
- ベビーシッター利用料補助制度(育児支援・病後児保育支援)
- 病児ケア勉強会、介護セミナー等の開催
- 各種制度について啓発ポスターによる周知



▲ 病児ケア勉強会開催の様子

ダイバーシティ環境整備

- 女性専用休憩室・資料ライブラリー設置
- キャリアコーディネーターによる相談対応
- WEBサイト等によるダイバーシティに関する情報発信

